

..... 協会 50 周年に思う

50周年 おめでとうございます



公益社団法人 東京都ペストコントロール協会 理事
一般財団法人 日本環境衛生センター 環境生物・住環境部長

武藤 敦彦

設立50周年、まことにおめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

公益社団法人東京都ペストコントロール協会は、1968年に東京都害虫ねずみ駆除消毒事業協同組合として設立され、その年に設立された全国組織である現在の(公社)日本ペストコントロール協会の一員として、今日に至るまで業界をリードする地区協会として尽力されてきました。

日本環境衛生センターが主催する生活と環境全国大会、全国環境衛生廃棄物関係課長会、日本ペストコントロール協会と共催するペストコントロールフォーラム、関連学会であるペストロジー学会大会の開催などにつきましても、積極的に開催・運営、ご協力の労を賜り、深謝いたしますとともに心より御礼申し上げます。

2014年の70年ぶりのデング熱の国内発生や、発生が懸念されるチクングニア熱などの蚊媒介性疾患、マダニ媒介性疾患であるSFTSなどの感染症、ヒアリ、アルゼンチンアリ、ツマアカスズメバチ、セアカゴケグモ、アライグマなどの外来生物問題、強い殺虫剤抵抗性を獲得したトコジラミの国内での分布拡大など、様々な衛生害虫・獣問題が発生しております。今後、こういった問題はますます大きくなると考えられますし、人々の害虫・獣に対する意識の変化やグローバル化による新たな害虫・獣問題の発生も懸念されます。また、大規模災害の頻発や2年後に控えた東京オリンピック・パラリンピックへの対応など、今後さらに貴協会の役割が大きくなることでしょう。前回の東京オリンピックは小学校4年の時で、講堂に集まって白黒テレビで観戦したことが懐かしく思い出されます。それから4年後に貴協会が設立されたことなど、まだ子供だった私は知る由もありませんでしたが、センターに入所して以来40年近くにわたって大変お世話になってまいりました。

今後は、長年にわたり副会長として玉田会長を支えてこられました清水一郎新会長のもと、地域の公衆衛生の向上へのさらなるご貢献を期待いたします。私どもも関係団体としてできる限りお手伝いさせていただき所存です。また、今年度からは理事に就任させていただきました。微力ながらお手伝いさせていただきますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

創立50周年を迎え、貴協会のますますのご発展を祈念いたしまして、お祝いのご挨拶とさせていただきます。